■学術集会「参加／開催」報告■

**タイトル**

**人間工学　花子，赤坂　太郎（所　属）**

**1. はじめに**

本テンプレートは，学術集会参加報告または開催報告原稿のテンプレートです．冒頭の部分の【参加／開催】のいずれかを選択頂き，執筆をお願いします．

なお，学術集会参加／開催報告は人間工学と関連した領域の学術集会参加報告（原則刷上り2ページ程度）と投稿規程に記されております．そのため，できる限り本テンプレートに準拠した原稿をご用意ください．

ご執筆頂いた原稿は【editjes@ergonomics.jp】までお送りください．後日，著者校正原稿をお送りします．

なお，学会誌は，原則偶数月の15日前後に発行されます．そのため，原稿をご寄稿頂く際には，【発行前（奇数月の20日前後）まで】に上記提出先にお送りください．

**2. 見出し**

**2-1. 小見出し**

○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○.

**3. 見出し**

**3-1. 小見出し**

○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○.

**文　献**

本文中には，引用個所の右肩に文献の番号を記載し，本文末尾に出現順にまとめて記載する．書誌情報は誤りのないように記載すること．形式は以下の例示のとおりとする．なお，詳細は科学技術情報流通技術基準（SIST）を参照のこと．

SIST02-2007

https://jipsti.jst.go.jp/sist/pdf/SIST02-2007.pdf

例：

1. 大須賀美恵子, 青木和夫, 他. 座談会－ネットで語る人間工学の来し方行く先－. 人間工学. 2014, 50(1), p. 1-10.
2. Dul, J.; Bruder, R.; et al. A strategy for human factors/ergonomics: Developing the discipline and profession. Ergonomics. 2012, 55(4), p. 377-395, doi: 10.1080/00140139.2012.741716.